

社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資について

当組合は、このたび、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）が発行する社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資を決定したことをお知らせいたします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が、社会課題の解決に資する事業に充当され、資金使途や選定プロセス等に係る情報開示が十分に行われている債券です。

ソーシャルボンドにより調達された資金は、全額がJICAの有償資金協力を通じ、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために活用されます。

また、2016年12月に日本政府が策定・公表した「持続可能な開発目標（SDGs）実施方針」において、JICA債の発行がSDGsを達成するための具体的施策の一項目として掲げられています。

当組合は、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標を掲げ、自己改革に取り組んでいます。協同組合として、JICA債への投資が、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために活用されることにより、地域経済の発展に繋がっていくことを期待しております。

今後も適切なリスク管理のもとで、ソーシャルボンド等への投資を通じ、協同組合としての社会的責任を果たしてまいります。

<今回投資した債券>

債券名：第47回国際協力機構債券

年 限：20年

以 上